

職業実践専門課程の基本情報について

学 校 名		設置認可年月日		校 長 名		所 在 地	
愛知ペット専門学校		平成20年2月22日		牧 良		〒444-0813 愛知県岡崎市羽根町鰻池246-1 (電話) 0564-57-8139	
設 置 者 名		設立認可年月日		代 表 者 名		所 在 地	
学校法人アイピーシー学園		平成20年2月22日		牧 良		〒444-0813 愛知県岡崎市羽根町鰻池246-1 (電話) 0564-57-8139	
目 的		ペットトリマー科は、ペット産業等の社会に広く貢献しうる有能な人材として、職業に必要な実践的かつ専門的な能力を育成することを目的とする。					
分野	課程名	学科名	修業年限 (昼、夜別)	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	専門士の付与	高度専門士の付与	
文化・教養	文化・教養専門課程	ペットトリマー科	2年 (昼)	1 8 5 5 単位時間 (又は 7 2 単位)	平成21年文部科学大臣告示第86号	—	
教育課程		講義	演習	実験	実習	実技	
		2 4 0 単位時間 (又は 1 6 単位)	7 5 単位時間 (又は 5 単位)	単位時間 (又は 単位)	1 5 4 0 単位時間 (又は 4 8 単位)	単位時間 (又は 単位)	
生徒総定員		生徒実員		専任教員数	兼任教員数	総教員数	
4 0 人		2 3 人		1 人	3 人	4 人	
学期制度		■ 2 学期： 前期：4月1日～9月30日 後期：10月1日～3月31日			成績評価	■成績表 (有・無) ■成績評価の基準・方法について 各学期末に行う試験、実習の成果や出席時数等の履修状況等を総合的に勘案して行う	
長期休み		■夏 季：8月13日～8月15日 ■冬 季：12月31日～1月3日			卒業・進級条件	2年の修業年限以上の在学及び開設する授業科目の成績評価に基づく課程修了の認定を受けた者	
生徒指導		■クラス担任制 (有・無) ■長期欠席者への指導等の対応 主に担任による電話連絡又は家庭訪問			課外活動	■課外活動の種類 毎年テレビ愛知主催のふれあいイベントに協力、本年度も学生の研修等の場として参加を予定している ■サークル活動 (有・無)	
就職等の状況		■主な就職先、業界等 ペットショップまたは動物病院 ■就職率※1 100% ■卒業者に占める就職者の割合※2 100% ■その他 (任意) (平成27年度卒業者にに関する平成28年3月時点の情報)			主な資格・検定	愛玩動物飼養管理士1～2級 損害保険募集人 PEIA認定証 (BRONZE・SILVER) 日本動物専門学校協会 (NAVA) ライセンス各種 IPC協会認定推奨ライセンス各種	

中途退学の現状	■中途退学者 1名 ■中退率 2.8% 平成 27年 4月 1日在学者 36名 (平成 27年 4月入学者を含む) 平成 28年 3月 31日在学者 35名 (平成 28年 3月卒業生を含む) ※1年次前期末で転科を認める場合があり、上記年度の転出入者はいなかった。 ■中途退学の主な理由 経済的な理由等 ■中退防止のための取組 個人面接の強化
ホームページ	URL：http://aichipet.com/?p=2034

- ※1「大学・短期大学・高等専門学校及び専修学校卒業予定者の就職（内定）状況調査」の定義による。
- ①「就職率」については、就職希望者に占める就職者の割合をいい、調査時点における就職者数を就職希望者で除したものとする。
 - ②「就職率」における「就職者」とは、正規の職員（1年以上の非正規の職員として就職した者を含む）として最終的に就職した者（企業等から採用通知などが出された者）をいう。
 - ③「就職率」における「就職希望者」とは、卒業年度中に就職活動を行い、大学等卒業後速やかに就職することを希望する者をいい、卒業後の進路として「進学」「自営業」「家事手伝い」「留年」「資格取得」などを希望する者は含まない。
- ※「就職（内定）状況調査」における調査対象の抽出のための母集団となる学生等は、卒業年次に在籍している学生等としている。ただし、卒業の見込みのない者、休学中の者、留学生、聴講生、科目等履修生、研究生及び夜間部、医学科、歯学科、獣医学科、大学院、専攻科、別科の学生は除いている。

- ※2「学校基本調査」の定義による。
- 全卒業者数のうち就職者総数の占める割合をいう。
- 「就職」とは給料、賃金、報酬その他経常的な収入を得る仕事に就くことをいう。自家・自営業に就いた者は含めるが、家事手伝い、臨時的な仕事に就いた者は就職者とはしない（就職したが就職先が不明の者は就職者として扱う。）

4. 学校関係者評価
URL: http://aichipet.com/wp-content/uploads/2016/05/2016.hyouka.pdf
5. 情報提供
(情報提供の方法) URL: http://aichipet.com/wp-content/uploads/2016/07/guideline.pdf

授業科目等の概要										
(文化・教養専門課程ペットトリマー科) 平成28年度										
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業 時数	単位 数	授業方法		
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技
○			ペット一般教養Ⅰ	就職セミナー（業界の就活事情、社会人としての心構え、履歴書の書き方、自己分析の方法等）	1後	15	1	○		
○			特別活動Ⅰ	スクールフェスティバルや校外学習などを通じて、協調性や課題発見力等を養う。	1通	60	2	○		○
○			共通基礎	犬との接し方や犬具など道具の扱い方など、犬を扱う上で必要となる基本的な習性や生理などについて学ぶ。	1前	60	2	△		○
○			各科実習	所属する部科に関わらず、ペット美容、しつけ訓練、動物看護、飼育繁殖の基礎を学ぶ。	1前	60	2	△		○
○			動物形態機能学Ⅰ	主に犬猫を中心に動物の体の構造、筋骨格系等の機能を理解する。さらに解剖学用語を習得し生命現象を理解する。	1前	30	2	○		
○			病原体・衛生管理	病原体になりうる微生物の感染予防法を理解し、動物の健康維持に努める。	1通	30	2	○		
○			動物健康管理	健常な犬猫に必要な日常ケアと適正飼育法について理解し、個体にあった適正飼育に努めるよう飼主指導に活かす。	1前	15	1	○		
○			動物医療関連法規Ⅰ	動物愛護及び管理に関する法律における責務と規制事項を理解し、動物福祉と人との共生の観点から関連法を学ぶ。	1前	15	1	○		
○			動物行動学Ⅰ	犬猫の基本的な行動様式と学習方法について学ぶ。 また、犬種および猫種よる違いを学ぶ。	1前	45	3	○		
合計				科目	単位時間（単位）					

授業科目等の概要

(文化・教養専門課程ペットトリマー科) 平成28年度										
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業 時数	単 位 数	授業方法		
必修	選択必修	自由選択						講 義	演 習	実験・実習・実技
○			飼養管理学Ⅰ	伴侶動物となり得るエキゾチックアニマルの生理と生態から適正飼育法及び主な疾病について理解する	1 後	15	1	○		
○			専科講義	犬猫のグルーミング基礎知識を学ぶ	1 後	15	1	○		
○			インターンシップ	連携する企業であるわんわん動物園やペット美容室等で実務研修を行う。	1 通	30	1			○
○			飼育管理実習Ⅰ	わんわん動物園が保有する多種・多頭数の生体の飼育管理能力と専門的技術の基礎力を増強する。	1 通	90	3			○
○			動物飼育実習Ⅰ	わんわん動物園から生体提供を受けた担当犬に対する衛生管理を動物園業務と直結した指導教育に取り組む。	1 前	45	1			○
○			動物飼育実習Ⅱ	今の時代にあった展示動物の管理について、お客様の視線を意識した日常ケア等を通じて生体を扱う基礎力を養う。	1 前	90	2			○
○			動物飼育実習Ⅲ	1 頭 1 頭の担当犬に対し、日常のケア、体重コントロール、備品管理の3項目に対し、実務レベルでの管理能力育成を目指す。	1 後	90	2			○
○			専科実習Ⅰ	企業と連携し、犬のベーシック、グルーミングテクニックに関わる授業での多品種多頭数の生体を、学生一人あたり30種を経験させることを目標とする。	1 通	225	7			○
○			ペット一般教養Ⅱ	就職セミナー、社会人準備、経営組織などにつての概説	2 通	30	2	○		
合計			科目		単位時間 (単位)					

授業科目等の概要

(文化・教養専門課程ペットトリマー科) 平成28年度										
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業 時数	単 位 数	授業方法		
必修	選択必修	自由選択						講 義	演 習	実験・実習・実技
○			ゼミナール	卒業研究を通じてプレゼンテーションスキルを身につけ、表現力向上を図る。	2 通	30	2	△	○	
○			課題研究	卒業研究及び卒業論文の作成	2 通	30	2	△	○	
○			トリミング学	カッティング方法や犬種別の概論など、専門的に学ぶ	2 通	15	1	○		
○			基礎接客対応	トリミングサロンでの接客方法を専門的に学ぶ	2 通	15	1	○		
○			ベーシックテクニック	基本的なトリミング方法の応用を学ぶ	2 通	30	1			○
○			トリミングテクニックⅠ	カッティング方法、時間短縮などを意識して専門的に学ぶ	2 前	150	2			○
○			トリミングテクニックⅡ	カッティング方法、時間短縮などを意識して1人1頭を目標に専門的に学ぶ	2 後	180	6			○
○			エステティックテクニック	ペットエステの知識やテクニックを専門的に学ぶ	2 通	30	1	△		○
○			犬舎実習	美容犬として毎日のケアやグルーミングを行い、犬の成長の記録をとる	2 通	90	3			○
合計			科目		単位時間 (単位)					

授業科目等の概要

(文化・教養専門課程ペットトリマー科) 平成28年度										
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業 時数	単 位 数	授業方法		
必修	選択必修	自由選択						講 義	演 習	実験・実習・実技
○			特別活動Ⅱ	主な学校行事である球技大会、スクールフェスティバル、ゼミ発表会、校外イベント活動等の企画運営又は協力。	2通	60	2			○
○			飼育管理実習	主に連携企業が保有する犬猫等の動物の飼養保管及びグルーミングケアを行い、飼養技術や衛生管理能力の拡充を図る。	2通	220	7			○
合計			29科目		1855単位時間(69単位)					